

支払調書・診療報酬合計書等から付表への転記

毎月の当座口振込通知書から転記することが原則だが、基金「支払調書」、国保「合計書」・「合計表（後期高齢者）」からの簡便な転記でもよい。

【表面 記入上の留意点】（表5）

「社会保険診療報酬」欄

「①基金事務所から支払を受ける社会保険診療報酬」

㉗「一般社会保険 決定点数」……内本人分点数と内家族分点数を合算して記入する（表示点数には高齢受給者および公費併用分を含む）。

④「高齢者医療確保法 決定点数」……内老人保健分点数をそのまま転記する（表示点数には公費併用分を含む）。

㉘「生活保護法 決定点数」……基金から毎月送付される当座口振込通知書（表1）の「12」生保算定額を点数化し、年間点数合計を記入する。

「②国民健康保険診療報酬」

①「小計 決定点数」……合計書と合計書（後期高齢者医療）各々の合計欄から「府内分点数＋府外分点数－過誤点数」で計算した点数を合算し、記入する。

㉙「①支払基金分」・「②国保連合会分」の合計点数を「社会保険診療報酬」欄「④計」に記入する。

㉚介護報酬がある場合は「介護給付費等支払明細書（合計書）」の「①介護報酬額」欄の「介護サービス費等」の合計金額を総診療収入に含めて計算する。

「自由診療の収入等」欄

㉛「一般の自由診療 収入金額」……自費診療の他、非指定医療機関の労災治療費、歯ブラシやフロス等の口腔衛生材料の販売収入、介護保険主治医意見書作成料等の年間合計額を記入する。

②「⑤計 収入金額（E）」……「一般の自由診療」等の金額を合算し記入する。

㉜「雑収入」欄……貴金属品の売却収入や国保の乳幼児医療協力手数料、介護保険の認定調査委託料、患者からの謝礼金等の合計金額を記入する。

表6 平成20年分 青色申告決算書（一般用） 損益計算書

科 目			決算額	科 目			決算額	科 目			決算額			
収 入 金 額			①	45,607,880	消 耗 品 費			⑰	508,256	貸 倒 引 当 金		⑳		
売上原価	期 首 棚 卸 高	②	400,000	経費	減 価 償 却 費	⑱	1,735,915							
	仕 入 金 額	③	3,857,201		福 利 厚 生 費	㉑	632,504							
	小 計 ② + ③	④	4,257,201		給 料 賃 金	㉒	4,126,100							
	期 末 棚 卸 高	⑤	590,000		外 注 工 賃	㉓								
	差 引 原 価	⑥	3,667,201		利 子 割 引 料	㉔	670,496					計	㉕	
	差 引 金 額 ①－⑥	⑦	41,940,679		地 代 家 賃	㉖	3,346,780					専 従 者 給 与	㉗	4,800,000
経費	租 税 公 課	⑧	25,500		貸 倒 金	㉘						貸 倒 引 当 金	㉙	
	荷 造 運 賃	⑨			研 究 図 書 費	㉚	205,590					措 置 法 差 額		1,159,667
	水 道 光 熱 費	⑩	474,649		諸 会 費	㉛	497,443							
	旅 費 交 通 費	⑪	537,142		保 險 技 工 料	㉜	2,653,810					計	㉝	5,959,667
	通 信 費	⑫	772,591	自 費 技 工 料	㉞	1,693,680					控 除 前 所 得	㉞	14,402,816	
	広 告 宣 伝 費	⑬	480,485	リ ー ス 料	㉟	560,325					青 色 特 別 控 除	㉟	100,000	
	接 待 交 際 費	⑭	1,015,365	衛 生 管 理 費	㊱	539,438					所 得 金 額	㊱	14,302,816	
	損 害 保 險 料	⑮	80,810	雑 費	㊲	870,226					(㊱－㊲)			
	修 繕 費	⑯	151,091	計	㊳	21,578,196								
				差 引 金 額 (⑦－㊳)	㊴	20,362,483								